



学校長  
マイケル リンストロム

卒業生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

2019年に創立70周年を迎えた聖霊は、2020年に2度目の大移動を完了し、改築された旧南山大学の校舎で新生活を始めました。

今年もコロナ禍の中、さまざまな制限がありますが、後輩たちは元気に毎日を過ごし、いろいろな場面で活躍をしています。大学入試制度が大きく変わったにもかかわらず、例年のように多くの生徒が南山大学に合格し、また上智大学へもこれまでにない合格者数を出しました。部活動では、1978年のインターハイにバスケットボール部が出場して以来、43年ぶりに高校ソフトボール部が念願のインターハイに出場し、全国第5位となりました。

いろいろな制約がある学校生活でありながら、生徒たちが前向きな気持ちで活躍していただけることは卒業生の皆さんを始め、関係者の皆さんがいつも変わらず聖霊を応援してくださっているおかげだと深く感謝しております。

さて、この場をお借りして同窓生のみなさんへお願いがあります。実は、聖霊短期大学時代から使ってきた体育館がとても傷んでいます。聖霊学園時代の思い出の詰まった建物として今後も残していきたいです。在校生たちがこれからも元気で安全に活動できるように体育館の修理・維持のため、また近くにある既存のグラウンドとテニスコートの整備のため、寄附のご協力をぜひお願いいたします。後輩たちが安心・安全に活動できるように、どうかお助けください。

退職されました



杉浦康也先生  
(1978.4月～2021.3月 理科)

大学卒業直後の1978年に瀬戸移転間もない聖霊に着任以来、聖霊一筋で務めてまいりましたが、いよいよ定年退職となりました。前半は激動期の聖霊で過激に振る舞う若造だったため、その天罰が下ったのか、合併後は管理職として務めることとなり、43年間慌ただしく駆け抜けた教師人生となりました。それでも最後一年は平教員に戻り、中学生相手に好きな天文や解剖の授業を担当したり、広大な新キャンパスの夕暮れにふたご座流星群観測会や土星木星の観測を実施させていただいたり、理科教師のメに相応しい時間を過ごすことができました。教師のラストシーンとして、多くの小学生やその保護者が聖霊生にあこがれて、入学を希望してくれるようになった聖霊の姿を誇りに思っています。コロナ禍での変則的な再出発となりましたが、新校舎での聖霊がさらに発展を続けられよう心から願いつつ、同窓の皆さまのご支援を引き続きお願いして、ペンを置かせていただきます。

- 大野木美鶴先生 (英語)
- 菅野 優香先生 (英語)
- Sr. 工藤 先生 (宗教)
- 野田みき子先生 (保健体育)
- 齋藤 知恵先生 (保健体育)
- 鈴木 良成先生 (数学)
- 渡邊みこと先生 (保健体育)
- 後藤 澄子先生 (数学)
- 松澤 亜紀先生 (社会)

# 学校からのお知らせ

News from Seirei

## 聖霊の近況

新校舎での学校生活も2年目を迎え、今年度は、中高別ではありませんでしたが、新しい体育館で入学式を挙行することができました。その一方で、緊急事態宣言発出のため、1学期の宿泊行事は中止または延期となりました。また、今年こそと意気込んで準備をしていた文化祭も、残念ながら縮小せざるを得なくなったことも本当に残念でなりません。

しかし、さまざまな制約の中でも、感染防止に誠実に取り組みつつ、学校生活を精一杯楽しもうとする生徒たちの姿は、自分の命の光を懸命に輝かせようとする、まさに「光の子」です。

できるだけ早くコロナが収束し、新しい校舎で元気に活動する後輩たちの姿を、同窓生の皆さまにも見ていただける日が来ることを願っております。

## ご寄附のお願い

寄附金名称	聖霊高等学校・中学校教育環境充実資金募金
目的	教育環境整備 (主に第2体育館の修理、グラウンド・テニスコートの維持・整備)
寄附金額	一口 10,000円 ※一口未満のご寄附もありがたく受けいたします。
募集期間	随時受付
お申込み方法	①同封の寄附申込書に必要事項をご記入、ご捺印の上、本校までご郵送ください。 ②寄附申込書に記載の銀行口座にお振込みください。 (振込手数料については、寄附者様ご負担をお願いします。) ※寄附申込書が到着し、ご入金を確認できましたら、校内での受け入れ手続きが完了次第、お礼状とともに税除関係書類を送付させていただきます。ご不明な点がございましたら、お電話、FAXまたはE-mailで本校事務室までお問い合わせください。 ※本校への寄附は、最大で年間総所得の40%の税制待遇を受けられます。 詳細は聖霊のHPをご覧ください。学校に直接お問い合わせください。

〒489-0863 瀬戸市せいれい町2番地  
聖霊高等学校・中学校事務室 寄附金担当  
電話 0561-21-3121 FAX 0561-82-2025  
E-mail seirei-jimu@nanzan.ac.jp

## 制服ご寄附のお願い

同窓会の皆さま、こんにちは。いつも大変お世話になっております。さて聖霊も間もなく75周年を迎えます。この75年間で全く変わっていないものの一つに、制服があります。新校舎移転後、その一角に「カフェ・デル・ポンテ」という同窓のギャラリーを作りました。こちらに最初期の制服を展示したいと考えております。まずは、1期生から3期生の同窓生の方から募集したいと思っております。もしお手元にごございましたら、ご寄付頂けませんでしょうか。どうぞよろしくごお願いいたします。

活躍する聖霊生

### ソフトボール部「初のインターハイ」

ソフトボール部主将 高校2年 小林心彩  
チーム一丸となって挑んだインターハイ、日本一にはあと一歩及ばず、全国第5位という結果に終わりました。初めての大会で緊張しましたが、それを超える楽しさがそこにはありました。全国制覇という壁の高さを痛感しましたが、同時に、この舞台でプレーできる幸せと喜びを感じることができました。また、毎日指導して下さる先生をはじめ、ソフトボール部に携わり支えて下さる皆様への感謝の気持ちを、より一層強く感じるようになりました。この経験を活かし、チームのモットーである「心」を大切に、ますますチーム一丸となって明るく元気なプレーで、再びインターハイに出場し、次こそ日本一になれるように頑張ります。



### 山田美諭さん 東京オリンピック テコンドー49kg級 4位入賞の快挙

山田美諭(58回生)さんは2011年度卒業生です。中学1年より、お父様の勧めでテコンドーを始められ、2015年リオデジャネイロオリンピック最終選考会での大怪我から、1年以上のリハビリとトレーニングで復活を遂げ、2017年から全日本選手権では三連覇を果たされ、在校中からの目標であった東京オリンピックに出場し、みごと4位入賞されました。



オリンピック入賞の報告のため、9月に来校した時の写真です。



### 石田桃子・真理子さん 柔の演武 東京オリンピック姉妹で披露

卒業生である石田桃子(54回生)、真理子(58回生)姉妹は2017年と2018年に世界選手権で連覇を果たされ今年の東京オリンピックの舞台で、主に九つある形のうち「柔の形」を、披露されました。約9分間の演武を終え、会場は無観客にもかかわらず、海外選手の帯同者や大会スタッフから盛大な拍手が沸き起こりました。桃子さんは「一生に一度きりの舞台を楽しめました。これを機に柔道の『形』に興味を持ってくれる人が増えればうれしいです。」と話されていました。

